

志

磐田市立 豊田中学校
第1学年だより
No.35
平成29年11月29日発行

11/20（月）～ 24（金）豊中GP兼第8回学年GP（黙想グランプリ）

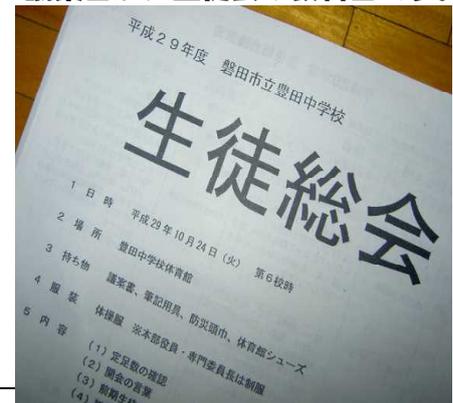
豊中GP = ○○委員 + 学級委員 + みんなの協力

生徒会活動として学習委員会が主催した豊中GPが、行われました。学年運営委員会が主催する学年GPと兼ねることで、学級委員も積極的に学習委員会にタイアップして協力できました。

各授業の1分前には、ゆとりをもって黙想を始めることによって、期末テスト後でも集中して授業に参加することができました。また、帰りの会前の黙想にもゆとりをもって黙想を始めることで、落ち着いた会にすることができていました。

生徒総会で話し合っただけで決まった議案書が生かされています。今後の豊中GPでも、多くの生徒が活躍することを期待しています。

議案書が、生徒会の教科書です。



以下のような記録でした。

第1位 1組 … 95点/100点。期末テストを反省して、次に向かっていきます。
第2位以下 2組・3組、4組

----- 学級委員や学習委員ではなくても … 塚本 茜（1-1） -----

黙想GPの期間には、学級委員や学習委員が朝の会や帰りの会で話題にしたり、委員ではなくても1人1人が呼びかけや注意をしたりして、みんなで取り組みました。黙想GPが終わっても、学習委員を中心に、みんなで声を掛け合っていきたいです。

----- 大切な“ゆとり”をもって … 向山 萌美（1-1） -----

今までは黙想の開始時刻ギリギリに着席する生徒が多少いましたが、この黙想GPをきっかけにして、2分前着席・1分前黙想をしようとする意識が高まりました。クラス全員が時計を気にしながら行動できたことが、1組優勝につながったのだと思いました。これからも時間・時刻にゆとりをもって行動したいです。

学習委員・学級委員の呼びかけに、クラス全員が応えることができました。

